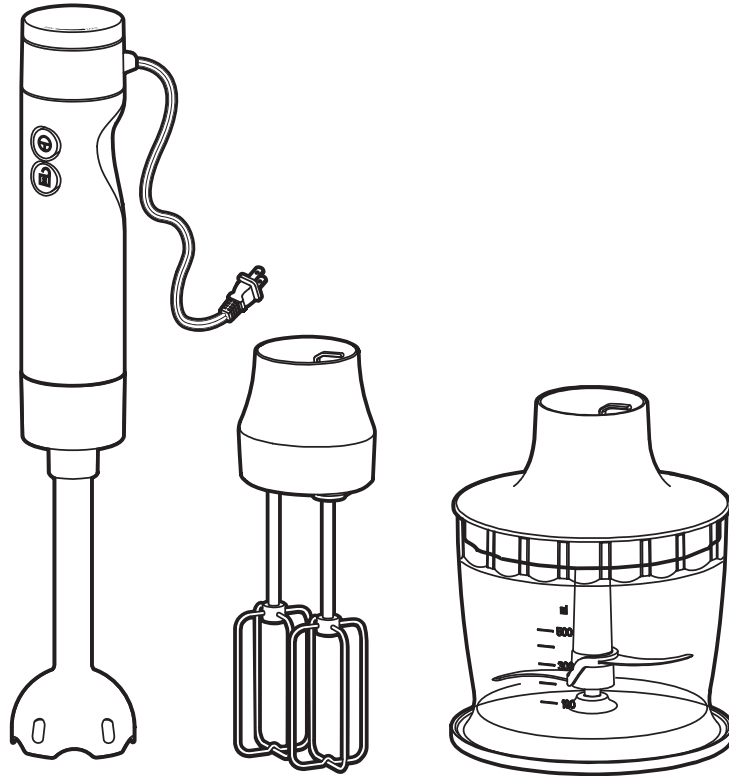


取扱説明書(WEB)

ハンドブレンダー

型番:IHB-M301 [室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

本製品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

◆ 検索について

■ スマートフォン



■ パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.	7
安全上の注意.	7
使用上の注意.	11
確認と準備.	12
各部の名称.	12
ブレンダーで使用する容器について.	17
材料について.	18
材料の準備と注意.	19
使いかた.	20
ブレンダー.	20
泡立て器.	22
チョッパー.	24
お手入れ.	27
お手入れ.	27
こんなときは.	31
故障かな?と思ったら.	31
運転が急に停止したときは.	34
その他の情報.	35
廃棄について.	35
仕様.	36

保証とアフターサービス.....	37
保証規定.....	38
お問い合わせ.....	39

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)






→ [注意 P9](#)

図記号の意味


		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">・ 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P39 ( 電話をかける) へお問い合わせください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない・ 子どもや乳幼児に触れさせない 火災・感電・けが・やけどの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品で遊ぶのことがないように、子どもから目を離さない・ 子どもや取り扱いに不慣れな人だけで使用しないよう監視する 火災・感電・けが・やけどの原因になります。
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none">・ 水のかかるところで使用しない・ 本体に水をかけない・ 本体を水洗いしない ショートによる発火・感電の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	<ul style="list-style-type: none">・ 電源プラグのほこりは定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

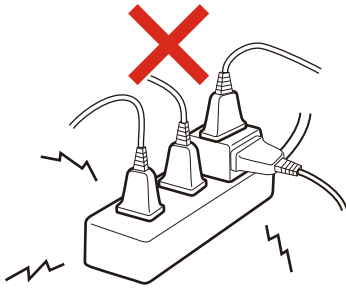


ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、[修理専用コール P39](#) (☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。
- 電源コードを傷付けない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードを束ねて通電しない
過熱して火災・やけどの原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してください。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
- 交流 100V 以外では使わない
火災・感電の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。
〔異常・故障例〕
 - 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 製品に触れるとピリピリ電気を感じる
 ▶ 使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール P39](#) (☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



プラグを抜く

- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- ブレンダー・泡立て器・チョッパーの取り付け・取り外しおよびお手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う
けがの原因になります。



- 回転中の刃に手・へら・スプーンなどで絶対に触れない
けがをするおそれがあります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柔らかいシリコン製の容器を使用しない 容器を突き破って、けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運転中にブレンダーや泡立て器を材料から出し入れしない けが・やけどの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブレンダー刃・チョッパー刃に直接手を触れない けがをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ チョッパー運転中にふたを開けない ・ 容器の中に手を入れない ・ 運転中に部品の取り付け・取り外しをしない けがをするおそれがあります。取り付け・取り外しは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜いてから行ってください。 ・ 容器の中にスプーン・はしなどの調理材料以外を入れない 本製品が破損して、けがの原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生する内容を示しています。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調理以外の用途に使用しない 火災・けがの原因になります。 ・ 業務など家庭用以外で使用しない 本製品は家庭用として設計されています。 業務など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外で使用しない ・ 火気の近くで使用しない 火災・感電・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 倒したり、ぶついたり、落としたり、強い衝撃をあたえない 破損すると、火災・感電・けがの原因になります。 ・ 運転中に持ち運びしない けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他の製品の部品を組み合わせで使用しない ・ 本製品の部品を他の製品に使用しない 火災・けがの原因になります。



- ・ 使用しないときや、その場を離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・漏電の原因になります。

ブレンダー容器・チョッパー容器について



- ・ 最大分量以上に材料を入れない
- ・ 40℃以上のお湯や、熱い材料を入れない
破損やふきこぼれにより、けが・やけどの原因になります。人肌程度まで冷ましてから容器に入れてください。
- ・ 水分の多い材料はチョッパーで調理しない
容器とふたのすき間から材料がもれるおそれがあります。
- ・ 急冷・急熱しない
破損してけがの原因になります。
- ・ 火にかけない
- ・ 電子レンジやオーブンで使用しない
火災の原因になります。



- ・ ブレンダー・泡立て器・チョッパーと本体の間にもものを挟まない
異常動作したり、過熱したりして、火災・感電・けがの原因になります。
- ・ 製品のすき間や穴に異物を入れない
火災・感電・けがの原因になります。



- ・ ブレンダー・泡立て器を加熱調理中のなべの中で使用しない
- ・ 熱い材料に使用しない
飛び散って、やけどをするおそれがあります。人肌程度まで冷ましてから容器に入れてください。
- ・ ブレンダー・泡立て器は、破損しやすい容器やなべでは使用しない
事故の原因になります。
- ・ 家具やカーテンなどの近くで使用しない
材料が飛び散ると周囲の汚損の原因になります。



- ・ ブレンダー・泡立て器使用時は、材料が飛び散らないように注意する
液体が多いときは、勢いよくかき混ぜたり、液面より上で使用したりすると、飛び散るおそれがあります。



- ・ 調理した材料や、カッターに詰まった材料を取り出すときは、へらなどで取り出す
けがの原因になります。



プラグを抜く

- ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- ・ 不安定なところ、ビニール袋の上などのすべりやすいところで使わない

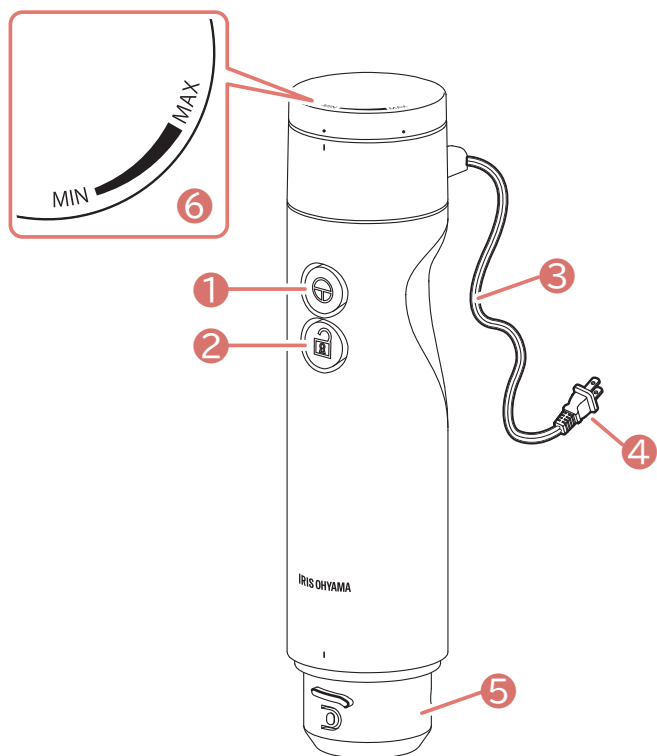
使用上の注意

- ブレンダー・泡立て器・チョッパーともに、使用できる材料を確認して使用してください。
故障や破損の原因になります。
- チョッパー容器が空の状態でも運転しないでください。
故障の原因になります。
- 液体の調理をする場合は、水流により液面が高くなりあふれることがあります。
材料の量を調節してください。
- 定格時間を超えての連続運転をしないでください。
故障・性能低下の原因になります。
1回の運転時間の合計は1分まで(泡立て器使用時は10分まで)とし、10分以上(泡立て器使用時は30分以上)停止してから再度運転してください。
- チョッパーを3分以上運転させるときは、3分運転した後30分以上停止してから再度運転してください。
(例:1分運転→10分停止→1分運転→10分停止→1分運転→30分停止)
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

確認と準備

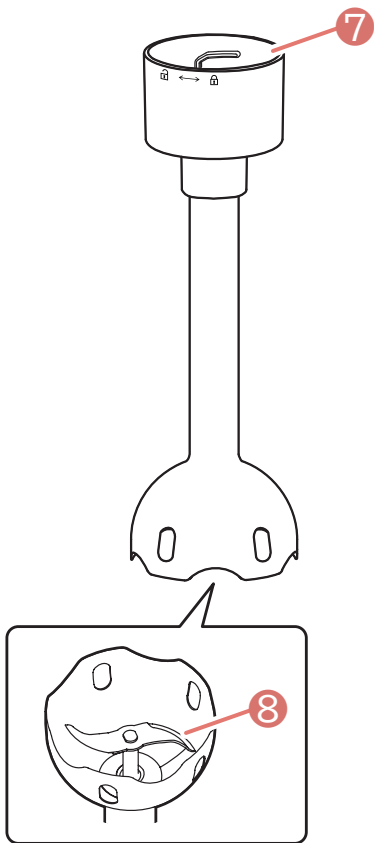
各部の名称

— 本体



- ① 電源スイッチ
- ② ロック解除スイッチ
- ③ 電源コード
- ④ 電源プラグ
- ⑤ 接続部
- ⑥ スピード調節ダイヤル

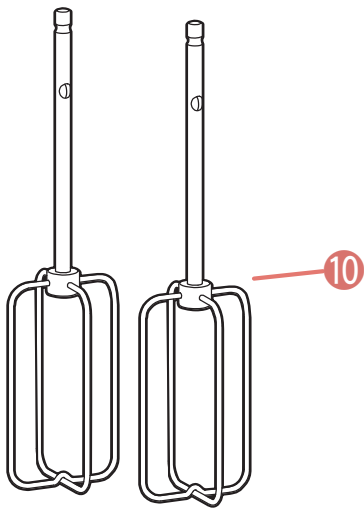
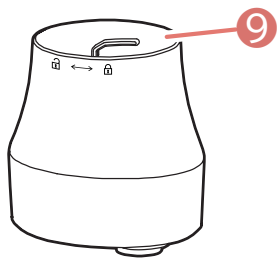
— ブレンダー



⑦ 接続部

⑧ ブレンダー刃

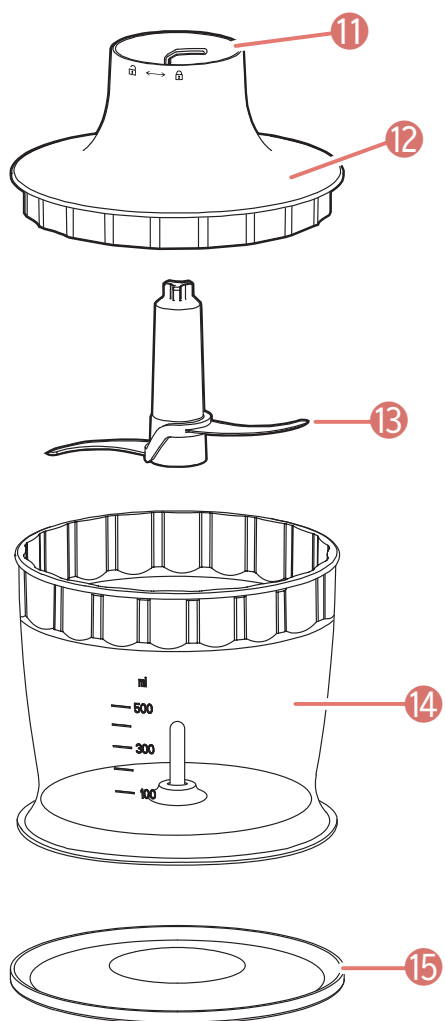
— 泡立て器



9 接続部

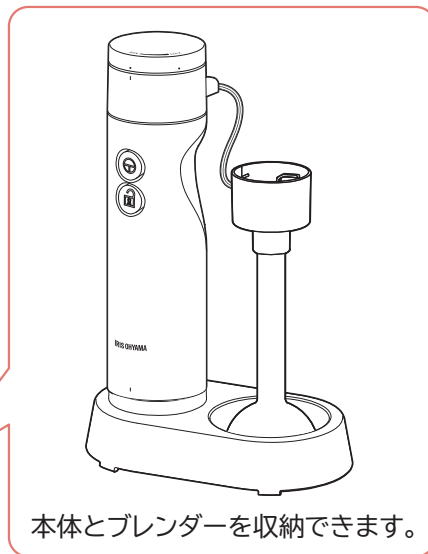
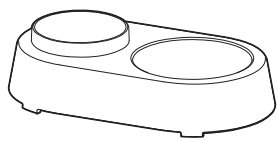
10 ビーター

— チョッパー



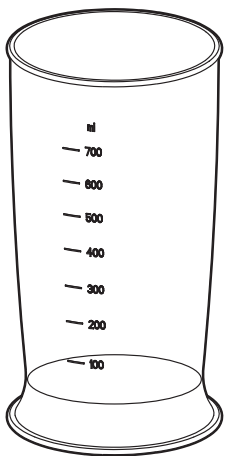
- ⑪ 接続部
- ⑫ チョッパー容器ふた
- ⑬ チョッパー刃
- ⑭ チョッパー容器
- ⑮ すべり止め

— スタンド



本体とブレンダーを収納できます。

— ブレンダー容器



ブレンダーで使用する容器について

材料の深さが 3cm 程度になるのが調理しやすいサイズです。
ガラスや陶器など、割れるおそれがある容器は使用しないでください。

- ・ 調理中のなべで使用するときは、火からおろし、粗熱を取ってから使用してください。
- ・ なべに傷が付くおそれがあるので、コーティングされたものなどは使用しないでください。

材料について

－ブレンダーで調理できない材料

粘り気の強い材料 やまいも、もち、納豆、おくら、クリームチーズ(常温まで温めれば使えます)など
水分の少ない材料 ゆでたじゃがいも・さつまいも・かぼちゃなど ※水分を足して柔らかくすれば使えます。
かたい材料・乾燥した材料 冷凍食品、冷凍した材料、氷、乾物(乾燥大豆、煮干し、干しいたけなど)、 米、コーヒー豆、乾燥野菜、ドライフルーツ、乾燥したパン、パンや麺の生地など、肉、魚、いか、えびなど
繊維質の材料

－チョッパーで調理できない材料

粘り気の強い材料 やまいも、もち、納豆、クリームチーズ、ゆでたじゃがいも・さつまいも・かぼちゃなど
水分の多い材料 水分の多い果物など ※水分の多い材料を入れると、もれることがあります。
かたい材料・乾燥した材料 冷凍食品、氷、乾物(乾燥大豆、煮干し、干しいたけなど)、米、コーヒー豆、乾燥野菜、ドライフルーツ、乾燥したパン、パンや麺の生地など
繊維質の材料 すじ肉、ごぼうなど
温度の高い材料 40℃を超えるもの(容器が変形することがあります。)

材料の準備と注意

－ブレンダー

- ・ かたい皮・種・へた・芯などを取り除いてください。
- ・ 2cm 角以下の大きさにカットしてください。
- ・ 調理中の材料を使用するときは、火からおろし、粗熱を取ってください。

－泡立て器

- ・ 一度に泡立てられる分量
生クリーム:200mL まで
卵白:4 個まで
- ・ 容器やビーターに水分がついているとうまく泡立ちません。必ず水分がない状態で使用してください。



かたい材料や粘り気の強い材料には使用しないでください。ビーターが破損するおそれがあります。

－チョッパー

- ・ 最大分量(500mL)または 200g を超えて材料を入れないでください。
- ・ かたい皮・種・へた・芯などを取り除いてください。
- ・ 水気をよく切ってください。
- ・ 調理中の材料を使用するときは、火からおろし、粗熱を取ってください。

野菜のみじん切り

- ・ キャベツ:芯を取り、2 ~3 cm 角に切る
- ・ たまねぎ:皮をむき、2cm 角に切る
- ・ にんじん:皮をむき、2cm 角に切る
- ・ しょうが:皮をむき、1cm 厚に切る
- ・ にんにく:皮をむき、1 片ずつにする

肉魚類のミンチ

- ・ 肉:皮・骨・軟骨・すじを取り、2cm 角に切る
- ・ 魚:頭・皮・ひれ・内臓・かたい骨を取り、2cm 角に切る
- ・ いか:皮をむいてわたを取り、2cm 角に切る
- ・ えび:殻・頭・尾・背わたを取る

パン粉作り

- ・ 食パン: みみを取り、2cm 角にちぎる(乾燥・冷凍していないものを使用)

使いかた

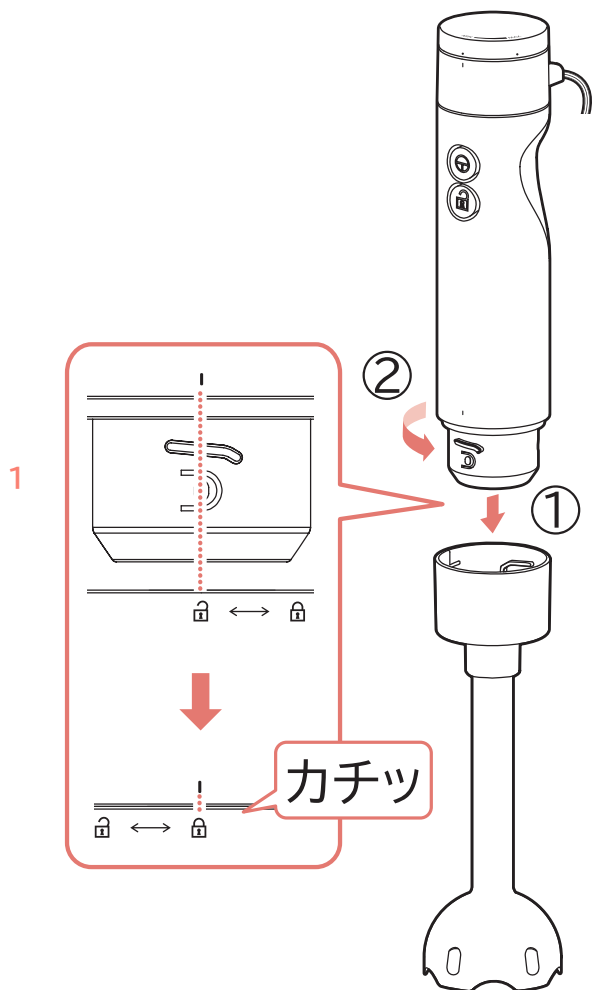
ブレンダー

スムージー、ポタージュ、ソース、離乳食などを作る際に使用します。

本体にブレンダーを取り付ける

本体の **!** とブレンダーの **!** の位置を合わせ(①)、本体を反時計回りに回す(②)。

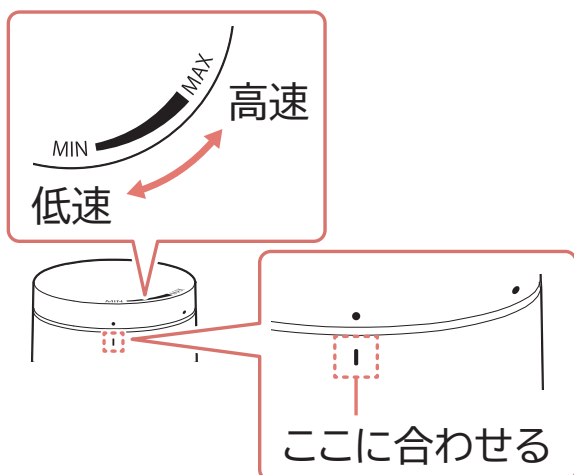
! と **!** の位置が合うまでしっかり固定してください。



部品の取り付けは、必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込み、速さを調節する

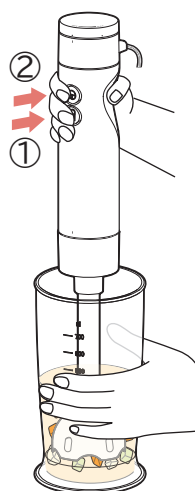
- 2 かたい材料や粘り気の強い材料、量が多いものを調理する場合、運転開始時はブレンダー刃の回転スピードを低速にして、徐々に回転スピードを上げてください。



スイッチを押して運転を開始する

Ⓔを押しながら①、Ⓕを押す②

※Ⓕを押している間だけ運転します。



3

- 1回の運転時間の合計は1分までとし、10分以上停止してから再度運転してください。
- ブレンダーが容器の底に吸いついたときは、運転を止めると離れます。
- 運転中に回転が止まった時は、すぐに運転を中止して、材料を減らしてください。



ブレンダー刃にはさまったものを取り除くときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。



容器にブレンダーを強く当てると傷が付くおそれがありますので、ご注意ください。

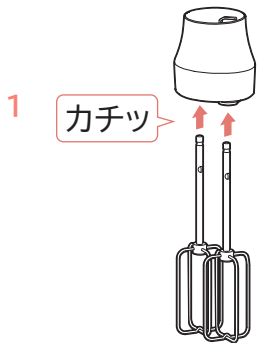
使用後は電源プラグを抜き、付属品を取り外してお手入れをしてください。

泡立て器

生クリームや卵白を泡立てる際などに使用します。

ビーターを取り付ける

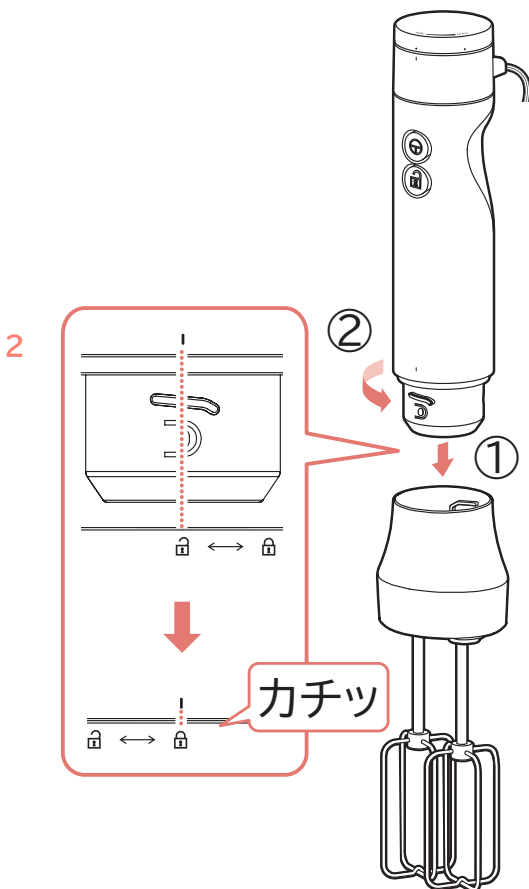
カチッと音がするまで強く差し込んでください。



本体に泡立て器を取り付ける

本体の①と泡立て器の②の位置を合わせ(①)、本体を反時計回りに回す(②)。

①と②の位置が合うまでしっかり固定してください。



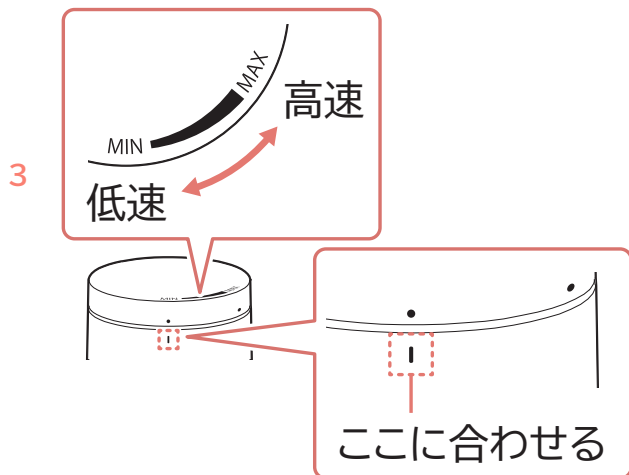


警告

部品の取り付けは、必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込み、速さを調節する

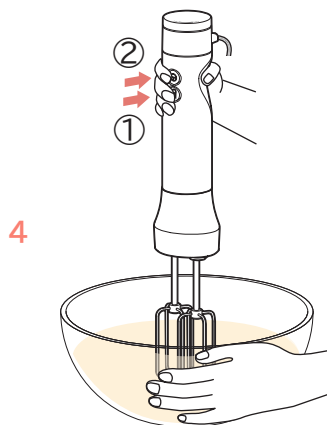
運転開始時はビーターの回転速度を低速にして、徐々に回転速度を上げてください。



スイッチを押して運転を開始する

Ⓐを押しながら①、Ⓑを押す②。

※ Ⓑを押している間だけ運転します。



- 1回の運転時間の合計は10分までとし、30分以上停止してから再度運転してください。



注意

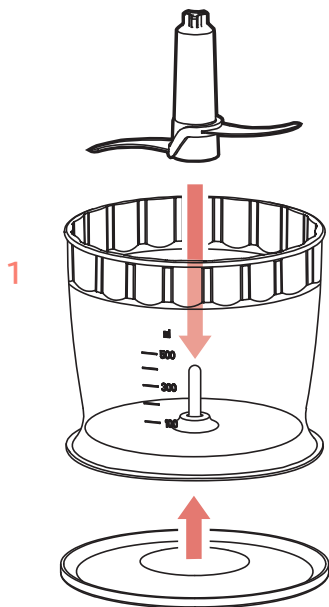
勢いよくかき混ぜたり、液面より上で使用したりすると、飛び散ることがあります。

使用後は電源プラグを抜き、付属品を取り外してお手入れをしてください。

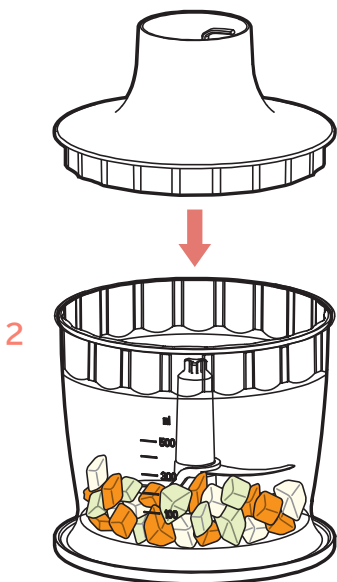
チョッパー

食材のみじん切りする際などに使用します。

チョッパー刃・すべり止めを取り付ける





材料を入れてふたをする

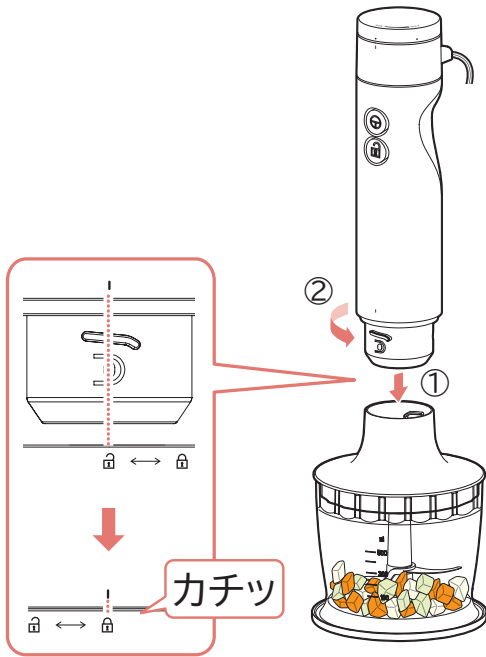


- ・ チョッパー容器ふたが浮いていないことを確認してください。
- ・ 閉まらないときは、ふたを回して閉め直してください。

3 本体にチョッパーを取り付ける

本体の  とふたの  の位置を合わせ(①)、本体を反時計回りに回す(②)。

と缶の位置が合うまでしっかり固定してください。

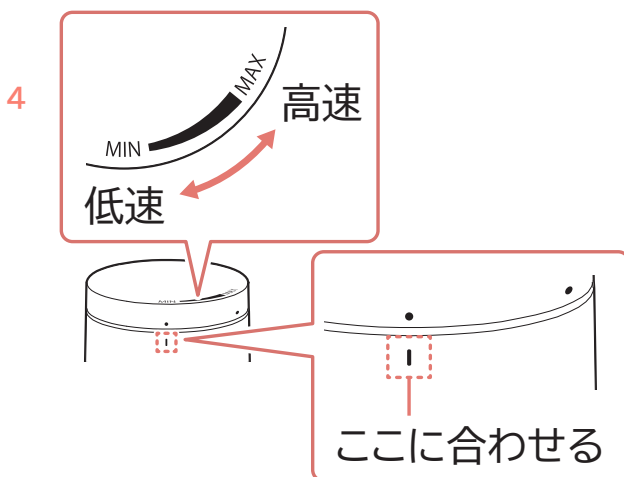


部品の取り付けは、必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込み、速さを調節する

かたい材料や粘り気の強い材料、量が多いものを調理する場合、運転開始時はチョッパー刃の回転スピードを低速にして、徐々に回転スピードを上げてください。

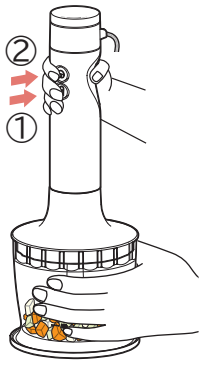
- ・低速: ミンチ、パン粉作りなど
- ・高速: 野菜のみじん切り、肉・魚などのミンチ作りなど



スイッチを押して運転を開始する

5 ①を押しながら(1)、②を押す(2)。

※ ②を押している間だけ運転します。



- 1回の運転時間の合計は1分までとし、10分以上停止してから再度運転してください。
- チョッパーを3分以上運転させるときは、3分運転した後30分以上停止してから再度運転してください。
(例:1分運転→10分停止→1分運転→10分停止→1分運転→30分停止)

使用後は電源プラグを抜き、付属品を取り外してお手入れをしてください。

お手入れ

お手入れ



- ・ お手入れは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ・ ブレンダー刃・チョッパー刃に直接触れないようにしてください。

- ・ 使用後は毎回お手入れをしてください。
- ・ シンナー・ベンジン・漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。

食器洗い乾燥機・食器乾燥器の使用について

本体		×
ブレンダー		×
ブレンダー容器		○
泡立て器	接続部 	×
	ビーター 	○
チョッパー	容器 	○
	容器以外 	×

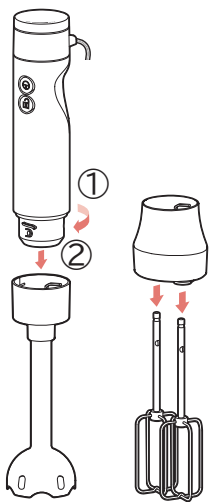
使用後は毎回お手入れをしてください。

- [部品の取り外し P28](#)
- [本体 P29](#)
- [ブレンダー P29](#)
- [チョッパー刃 P30](#)
- [ブレンダー容器・チョッパー容器 P30](#)
- [泡立て器・チョッパー容器ふた P30](#)

— 部品の取り外し

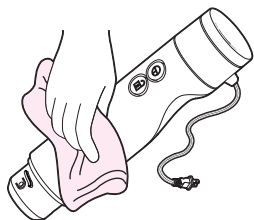
部品と本体を持ち、回して部品を取り外してください。

ビーターは引っ張って取り外してください。



－ 本体

水またはぬるま湯(40℃以下)を含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。



本体に水をかけないでください。
感電・けが・故障の原因になります。

－ ブレンダー

・ ブレンダー刃

スポンジに台所用洗剤をつけて洗い、水で流してください。
洗った後、よく乾かしてください。

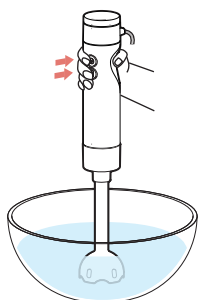
・ ブレンダー接続部

水で薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞って汚れを拭き取った後、かたく絞った布などで洗剤分が残らないように水拭きしてください。



汚れが落ちにくいときは

容器に水またはぬるま湯(40℃以下)と台所用洗剤を少量入れて、ブレンダーを数秒ずつ運転させてください。汚れが落ちやすくなります。



－ チョッパー刃

台所用洗剤をつけてブラシなどで洗い、水で流してください。

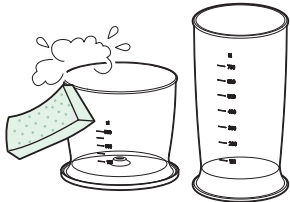
洗った後、よく乾かしてください。



－ ブレンダー容器・チョッパー容器

スポンジに台所用洗剤をつけて洗い、水で流してください。

洗った後、よく乾かしてください。



－ 泡立て器・チョッパー容器ふた

・ 接続部

水をかけないでください。

水で薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞って汚れを拭き取った後、かたく絞った布などで洗剤分が残らないように水拭きしてください。

・ 接続部以外

スポンジに台所用洗剤をつけて洗い、水で流してください。

洗った後、よく乾かしてください。



接続部は拭く

接続部以外
は洗う

接続部は、水でぬらさないようにしてください。

万一、接続部に水が入った場合は、よく水切りをして乾燥させてください。

こんなときは

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

－ 運転しない

→ 電源プラグが確実に差し込まれていない

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→ ブレンダー・泡立て器・チョッパー容器ふたが本体に確実に取り付けられていない

確実に固定してください。

→ 内部部品が高温になり、安全装置が作動した

しばらく時間をおいてから再度試してください。

－ 使用中に回転が止まる

→ 調理できない材料が入っている

調理できない材料を入れないでください。

→ 材料が刃に引っかかった

電源プラグを抜き、割りばしなどで引っかかった材料を外してください。

－ 回転が遅い

→ 材料の切り方が大きすぎる

材料を小さく切り直してください。

→ 材料に粘り気がある

粘りのある材料は使用できません。

－ チョッパーの回転が止まる

－ チョッパーの回転が遅い

→ 材料が多すぎる

材料を減らしてください。

－ ブレンダーの使用中に材料が飛び散る

→液体の多い材料で、刃が液面より上に出ている

ガード部分が液面から出ないようにして使用してください。

→刃に、固い材料が引っかかっている

電源プラグを抜き、割りばしなどで引っかかった材料を外してください。

－泡立て器の使用中に材料が飛び散る

→スイッチを入れてから(回転させながら)材料に入れた

材料にビーターが入った状態でスイッチを入れてください。

→スイッチを入れたまま、本体を持ち上げた

スイッチを切り、回転が止まってから持ち上げてください。

→最初から高速で使用した

最初は低速で、とろみがついてきたら速度をあげてください。

→本体を傾けて使用している

本体が液面に対して垂直になるように入れてください。

－チョッパーの使用中に材料がもれる

→チョッパー容器ふたがしっかり閉まっていない

チョッパー容器ふたをしっかりと閉めてください。

→材料が多すぎる

最大分量(500mL)以下で使用してください。

→水分が多い

水分の多い材料はチョッパーでは使用できません。勢いよく回転するともれることがあります。

－振動する

→刃に、固い材料が引っかかっている

電源プラグを抜き、割りばしなどで、引っかかった材料を外してください。

－チョッパーが振動する

→不安定な場所に設置してある

水平で安定した場所に設置してください。

→チョッパー容器ふたがしっかり閉まっていない

チョッパー容器ふたをしっかりと閉めてください。

－チョッパー容器内底にきざめない食材が残る

→チョッパー刃とチョッパー容器の構造上、きざめない食材がチョッパー刃の下部に残ります。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P39](#)( [電話をかける](#))へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P39](#)

運転が急に停止したときは

モーターに負担がかかると、安全装置が働き運転が停止します。

運転が停止したときは、以下の手順でやり直してください。

1. スイッチから手をはなし、電源プラグを抜いて 30 分以上休ませる
2. 調理できない材料は取り除き、材料が多いときは減らす、液体を足すなどする
3. 電源プラグを接続して、再度操作する

その他の情報

廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

	ブレンダー使用时	泡立て器使用时	チョッパー使用时
定格電圧	AC100V		
定格周波数	50/60Hz		
定格消費電力	200W	60W	200W
定格時間	1分	10分	1分
回転数	約13000回/分	約1300回/分	約3400回/分
寸法(約) (電源コード含まず)	幅6.4×奥行6.4× 高さ39.8cm	幅7.5×奥行6.5× 高さ41.2cm	幅13.6×奥行13.6× 高さ36.7cm
質量	0.79kg	0.82kg	1.05kg
電源コード長さ	約1.5m		
安全装置	モーター過負荷保護装置、モーター過熱保護機能		

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

－保証期間

保証期間は、保証書(かんたん操作ガイド)に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P39](#)(☎ [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P39](#)(☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P39](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>